

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 赤堀 久実

研修会名 第27回アメニティーフォーラム

日 時 令和 6 年 2 月 9 日 13 時 00 分 ~ 2 月 11 日 13 時 30 分

場 所 びわ湖大津プリンスホテル 8時30分 ~ 22時30分

【研修の成果】《講演「全国を“きぼうのまち”に」NPO 法人抱樸理事長 奥田知志氏》

支援とは…人々が生活していく上での問題解決なり、緩和することで質の高い生活を支援し、個人のウェルビーイングの状態を高める。ガードレール型支援…落ちないように、安全安心して寝れる支援、これは支援する側の安心安全ではないか。そうではなく、死なない程度に失敗できる。失敗する権利も大事。⇒地域共生社会である。

《自家用有償旅客運送や許可・登録不要の運送の可能性と課題》全国移動ネットワーク中根理事長
白ナンバー・一種免許での有償運送…自家用自動車(白ナンバー)、第一種免許であっても、諸条件をクリアすれば利用者から運賃を徴収することが可能。⇒白タクではない合法的な運送。許可登録不要の輸送は増えている。

《障害者所得保障拡充の取り組み》前衆議院議員 高木美智代アドバイザー

・地域で自立した生活を可能にするためには、経済的基盤の強化が不可欠。施設から地域への流れを加速するためには、GH での生活をもっと手厚く支援すべき。⇒家賃助成の引き上げの検討。

《「長く」をキーワードに～清心会の福利厚生～》社会福祉法人清心会 岡部浩之理事長

平成 12 年より施設福祉から地域福祉に取組み重点を置き換えた。「まちで働きまちで暮らそう」

〈利用者〉長く支える = 〈職員〉長く働く

職員の老後の不安・雇用継続・健康上・年金・老後の貯蓄⇒安心して働ける環境を提供。

〈清心会の退職金の仕組み〉企業型確定拠出年金…法人が掛金を拠出して、職員が運用する制度。

《超高齢化・人口減少に対応する社会保障とは・・・》厚労省保健局長 伊原和人氏

〈2040 年に向けての社会保障の方向性〉◎女性、高齢者、外国人の役割拡大⇒属性・年齢にとらわれない待遇、働きやすい環境整備◎社会保障分野のデジタル化◎制度や分野を超え、地域づくりの視点で、我が事として考える、◎全国一律から地域単位の制度運営へ。◎夢を持って、次世代が生まれ、育つ社会の実現。

〈データヘルス改革のポイント〉・データヘルス改革で実現を目指す未来に向け「国民・患者・利用者」目線に立って取組を加速化。・個人情報保護やセキュリティ対策の徹底、費用対効果の視点を踏まえる。

◎マイナ保険証利用…①事務コスト削減②より良い医療を受診可能③災害時でも薬剤情報、診療情報、特定検診等が閲覧可能④マイナンバーカード一枚の持参で OK。【まとめ】法改正などを含めて先進地の取組みを学ばせていただきました。特に、マイナ保険証や医療費助成の受給者証との一本化はメリットが多いので伊賀市としてもいち早く取組んでもらえるように要望していきたい。

費 用

旅費：28,880 円 研修参加費：17,500 円 合計：46,380 円

旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会		氏名	赤堀 久実	
用務名(目的・場所)	アメニティフォーラム27					
	びわ湖大津プリンスホテル(滋賀県大津市におの浜4-7-7)					
用務従事期間 (時間)	従事 月 日	2月	9日	従事 時間	13:00	23:00
		2月	10日		8:30	22:30
		2月	11日		8:30	13:30

出張 月 日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	日 当	宿泊料	夕食代	朝食代
				路程	運 賃	急行料金					
2月9日	自宅		びわ湖大津プリンス ホテル	km	円	円	円	円	円	円	円
2月10日								1,500	2泊(朝食 代含む) 20,980	1,700	宿泊料に 含む
2月11日	びわ湖大津プリンス ホテル		自宅					1,500			
計							円	円	円	円	円
								4,500	20,980	3,400	円
							合計	28,880			

※交通費は計上しない。
 ※宿泊料は朝食代を含む2泊の料金。

領収書等添付用紙		議員名	赤堀久実
調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)			
項目ごとに領収書添付			
・領収書等は情報公開に備えて、重ならないように添付すること。 ・両面になっているものは、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように添付すること。 ・A4以上の大きさに貼り付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。 ・足りない場合は、裏面を利用せずに新しい用紙へ添付すること。			
百五キャッシュサービスご利用明細票			
いつもご利用いただきありがとうございます。 このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように お願い申し上げます。			
取 扱 日	取 扱 店	機 番	取引通番
5-12- 8	I 400	66	2466
銀行番号	支店番号	口座番号	通帳番号
0155	0400		
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		17,500	
お取扱できないとき		お 取 引 後 残 高 円	
お取引時刻			ご利用手数料 円
9:37			550
お振込明細またはご案内			
埼玉りそな銀行			
埼玉りそな銀行			
東松山支店			
普通			
アメニティーフォーラムシツコウインカイ 様			
イカシ アカホリ クミ 様			
お電話番号			
照会番号			
066-16622			
印紙税申告納			
付につき津			
税務署承認済			
百五銀行			

領 収 証		CQ No.001394
RECEIPT		
赤堀 久実 様		2024 年 2 月 9 日
下記の金額正に領収いたしました。		
(現金・クレジットカード・振込・その他 ())		
金額(税込)	¥ 20,980	ご宿泊代として
☐ 上記領収額には別紙明細料金を含む		
☐ 上記は食料品代 (軽減税率対象) 含む		
収 入	【内 訳】	
印 紙	標準税率 税込金額 ￥ 20,980-	
	10%対象 消費税額 ￥ 2,307-	
	軽減税率 税込金額 ￥	
	8%対象 消費税額 ￥	
	課税対象外 () ￥	
	() ￥	
	その他領収額※ ￥	
	(内、免税事業者 領収額) ￥	
※「その他領収額」の税率別の消費税額等は、別紙明細をご参照ください		
株式会社 西武リゾーツ・インフォメーションズ		
びわ湖大津プリンスホテル		
〒520-8520 滋賀県大津市におの浜4-7-7		
TEL: 077-521-1111 FAX: 077-521-1110		
登録番号: T5013301022046		
係名		

領 収 書 (再発行)

赤堀 久実 様

No. 65109-0013
初回発行日 2023/12/08
再発行日 2024/01/22

合計金額

17,500 円

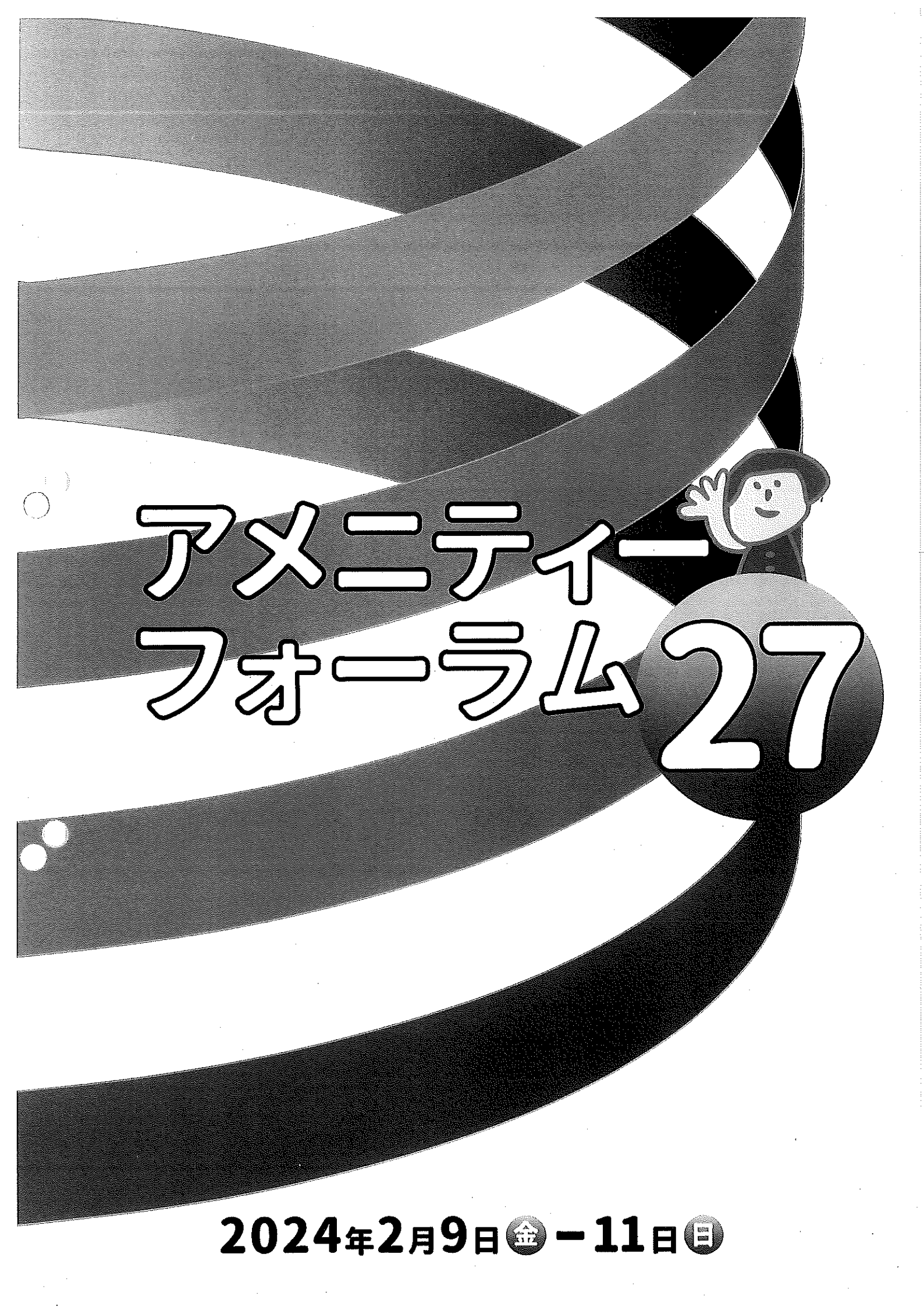
但し、アメニティーフォーラム27参加費
上記の金額 正に領収いたしました

税率別内訳

税率	消費税	税込金額
10%	1,590	17,500

アメニティーフォーラム実行委員会
355-0008
埼玉県東松山市大谷590
(社福) 昴(すばる)内





アメニティー フォーラム 27

2024年2月9日(金) - 11日(日)

超高齢化・人口減少に対応する 社会保障とは・・・

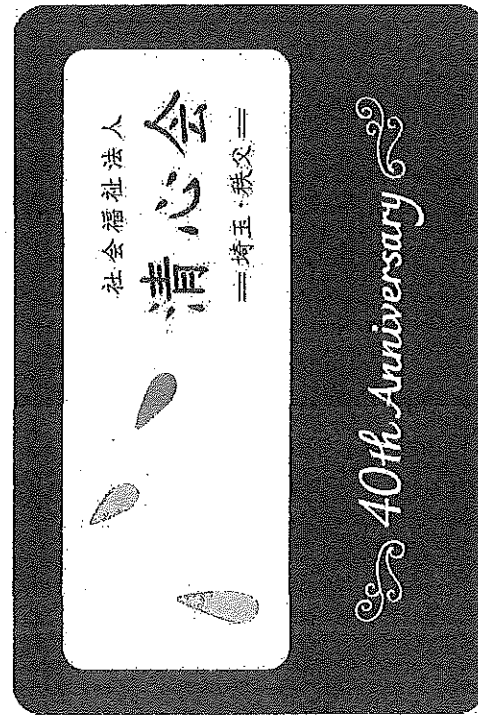
厚生労働省保険局長

伊原 和人

「加速プラン」の実施スケジュール

R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
集中取組期間					
先行実施 出産育児一時金の増額等			順次実施 1. ライフステージを通じた子育てに係る経済的支援の強化 2. 全てのこども・子育て世帯を対象とするサービスの拡充 3. 共働き・子育ての推進		
実施に時間を要するもの 雇用保険の適用拡大					
PDCAの推進 集中取組期間における実施状況や取組の効果等を検証しつつ、施策の適切な見直しを行い、PDCAを推進。					

「長く」をキーワードに ～ 清心会の福利厚生 ～



社会福祉法人清心会 理事長 岡部浩之

当事者と支援者の「お金」について学ぼう！

～意外と知らない年金の仕組みと、現在行われている
年金改革の議論について～



前衆議院議員

高木美智代

アミニティフォーラム27

移動から考える未来

～移動支援の拡充、地方のインフラ、公共交通
のアクセシビリティ、全部実現するために、
みんなで作戦を考えます～



自立生活センターSTEPえどがわ
(DPI日本会議) 今村 登

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 赤堀久実

研修会名 日本自治創造学会

研究大会

日 時

平成 5 年 5 月 24 日 13 時 00 分 ～ 5 月 25 日 14 時 30 分

場 所

明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール

【研修の成果】

《DX を超えるには》東京工科大学 益 一哉学長

◇人口減少や社会情勢を踏まえ東京工業大学の未来に向けての挑戦

- ・東京医科歯科大学との統合・・・2024 年 10 月統合を目指している。
- ・両大学のこれまでの伝統と先進性を活かしながら、統合によってこれまでどの大学も為しえなかった新しい大学の在り方を創出することが目的。国際的に卓越した教育拠点に。
- ・女性活躍への取組み・・・一般枠と女子枠に区分して実施する 143 名の枠を 2024 年から設ける（総合型・学校推薦型）

《社会インフラ管理の重要性と人材育成》北海道大学客員教授 石川雄章氏

◇国・地域の状況

- ・環境：地球温暖化でこの 100 年で 1 度上昇それによって異常気象で災害が多発。
- ・インフラ：社会資本の老朽化…2040 年約 75%老朽化が進む
- 地方公共団体の維持管理と建設就業者及び建設技術者・・・高齢化、人材不足

◇社会インフラ管理の課題と解決の糸口

- ・環境問題、人材不足は続く、「コスト削減」「CO2 の削減」「安心安全の向上等」は重要政策。
- ・インフラ分野の DX アクションプラン…DXこそ小さな自治体や企業が必要なツール、ドローンの活用（ドローンを活用して橋の点検や農業で活用）（ワコイン浸水センサー 水位も測れる）（観光 DX）
- ・地域 DX を支えるデジタル活用人材の育成…自治体 DX 人材育成専門ワーキング

《地域の活性化と組織の自立・連携》財務省大臣官房政策立案総括審議官 渡辺 晶氏

沖縄のプロバスケットボールの例をあげて、スポーツで地域活性をしていることを講演。市民参加型がまちづくりになると。

《少子化対策～町全体での子育て～》岡山県奈義町長 奥 正親氏

◇奈義町存続のため「人口減少」は最大の課題

- ・対策…定住促進のために若い人に魅力あるまちづくりをする
- ① 子育て支援施策（産み育てる） ②住宅施策（住む環境） ③魅力ある教育 ④就労の場を確保施策（働く環境）⇒目標は現在の人口を維持すること。

【まとめ】今回の研修は、大きく人口減少に伴う様々な角度からの課題と対策事例を学ばせていただきました。環境問題が災害に大きくつながるが、人材不足によって DX の活用など。子育て支援や移住定住など、取り組まないといけないことは沢山あります。その意味で、研修に参加して学べたことはよかったと思います。

費 用

旅費：35,920 円

研修参加費：15,000 円

合計：50,920 円

旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	赤堀 久実
用務名(目的・場所)	第15回日本自治創造学会 研究大会			
	24日～25日 東京都(明治大学アカデミーコモン棟3階)			
用務従事期間 (時間)	従事 月 日	5 月 24 日	従事 時間	13:00 ～ 17:30
		5 月 25 日		10:00 ～ 14:30
		月 日		～

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代	
				路程	運 賃	急行料金						
5月24日	伊賀神戸駅	近鉄	近鉄名古屋駅	km 112.2	円 1,880	円 1,340	円 3,220	円 1,500	円	円	円	
	名古屋駅	新幹線	東京駅	366.0	円 6,380	円 4,920						
	東京駅	JR	JR御茶ノ水駅	2.6			円 16,700		円 1,700			
5月25日								円 1,500			込	
計							円 14,520	円 3,000	円 16,700	円 1,700	円	
							合計	円 35,920				

※35,920円(24日運賃、急行料金、日当、宿泊料、夕食代、25日日当)は、政務活動費から支出。帰路の旅費は、政務活動費から支出しない。

領収書等添付用紙	議員名	赤堀久実
----------	-----	------

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

項目ごとに領収書添付

- ・領収書等は情報公開に備えて、重ならないように添付すること。
- ・両面になっているものは、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように添付すること。
- ・A4以上の大きさに貼り付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。
- ・足りない場合は、裏面を利用せずに新しい用紙へ添付すること。

領収書

Receipt

No.21801559

赤堀久実様

領収年月日 2023. 5. 11
金額 ￥3,220-

上記金額確かに領収いたしました

購入商品

乗車券等

Tickets

近畿日本鉄道株式会社

23- 5-11 16:36:48

津218

印紙税申告納
付につき天王寺
税務署承認済

伊賀神戸～名古屋

運賃 1,880円

特免券 1,340円

3,220円

駅No 5132003 領収書No 18
窓口No 1

領収書

赤堀久実様

金額 ￥11,300円
[消費税等込み]

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年 5月11日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

名古屋～JR御茶ノ水

運賃 6,380円

指定席 4,920円

11,300円

津駅

現金出納社員

領 収 書 等 添 付 用 紙	議員名	赤 堀 久 実
調査研究費・ 研修費 ・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		
項目ごとに領収書添付 ・領収書等は情報公開に備えて、重ならないように添付すること。 ・両面になっているものは、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように添付すること。 ・A4以上の大きさに貼り付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。 ・足りない場合は、裏面を利用せずに新しい用紙へ添付すること。		

領 収 証

赤 堀

様

No. 512

★

但 御 宿 泊 代 と し て

¥ 16,700 -

(東京府宿泊税 ¥200 含む)

2023 年 5 月 24 日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

お茶の水ホテル昇龍館

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-24

TEL: 03-3293-3001 FAX: 03-3293-3005

フォーレスト 11899

朝 復 付

領収書等添付用紙	議員名	赤堀久実
調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

領 収 証

赤堀久実

様

No. 2

金額

¥15000

但 第15回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2023年 5月 24日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂坂 邦夫

東京都千代田区神田久間町2-24-801



コクヨ ウケ-695

第15回 2023年度 日本自治創造学会 大会

DX時代の地方創生 ～“自治力”を高める～

プログラム・大会資料

開催日 2023年5月24日(水) 13:00～17:30
25日(木) 10:00～15:05

主催 一般財団法人 日本自治創造学会

目 次

●プログラム

●大会挨拶

穂坂 邦夫（日本自治創造学会理事長・地方自立政策研究所理事長）…………… 1

●講演

DXを超えるには

益 一哉（東京工業大学学長）…………… 3

社会インフラ管理の重要性と人材育成

石川 雄章（株式会社メシスコンサルティング代表取締役社長・北海道大学客員教授）…………… 5

●事例発表

新たな議会の挑戦～議員政策条例の推進～

田村 琢実（埼玉県議会議員・元議長）…………… 16

埼玉県議会へ問う「地方議会のあり方」

穂坂 邦夫（日本自治創造学会理事長）…………… 27

●自治体事例発表 ～DX時代の個性あるまちづくり～

教育と音楽とスポーツの個性あるまちづくり

清水 聖義（群馬県太田市市長）…………… 34

スマートシティの新たな挑戦

宮元 陸（石川県加賀市長）…………… 36

「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち」を目指して

中村 一郎（岩手県盛岡市副市長）…………… 38

●講演

地域の活性化と組織の自立・連携

渡部 晶（財務省大臣官房政策立案総括審議官）…………… 45

出生率2.95 人口維持のまちづくり～町全体での子育て～

奥 正親（岡山県奈義町長）…………… 53

●パネルディスカッション 自治力を高めるには！

パネリスト 牛山 久仁彦（明治大学政治経済学部教授）…………… 64

パネリスト 後 房雄（愛知大学地域政策学部教授）…………… 65

パネリスト 金井 利之（東京大学大学院法学政治学研究科教授）…………… 66

パネリスト 宮台 真司（東京都立大学人文社会学教授）…………… 68

コーディネーター 西出 順郎（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授）…………… 69

一般財団法人 日本自治創造学会の概要…………… 70

第15回日本自治創造学会

研究大会 プログラム

■ 第1日目 5月24日(水)

12:00	開場・受付
13:00～13:10	大会挨拶 穂坂 邦夫 ((財)日本自治創造学会理事長)
13:10～13:50	講演 DX時代の日本の原動力を考える 益 一哉 (東京工業大学学長)
13:50～14:30	講演 社会インフラ管理の重要性と人材育成 石川 雄章 (㈱ベシスコンサルティング代表取締役社長・北海道大学客員教授)
14:30～14:40	質疑
14:40～14:50	休憩
14:50～15:40	事例発表 新たな議会の挑戦～議員政策条例の推進～ 田村 琢実 (埼玉県議会議員・元議長) 埼玉県議会へ問う“地方議会のあり方” 穂坂 邦夫 (日本自治創造学会理事長)
15:40～15:50	質疑
15:50～17:20	自治体事例発表 ～DX時代の個性あるまちづくり～ 教育と音楽とスポーツの個性あるまちづくり 清水 聖義 (群馬県太田市市長) スマートシティの新たな挑戦 宮元 陸 (石川県加賀市長) 「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち」を目指して 中村 一郎 (岩手県盛岡市副市長)
17:20～17:30	質疑
17:40～19:20	改革発表会 ～改革大発信・ベスト10の選出～

■ 第2日目 5月25日(木)

10:00～10:40	講演 地域の活性化と組織の自立・連携 渡部 晶(財務省大臣官房政策立案総括審議官)
10:40～10:50	質疑
10:50～11:30	講演 出生率2.95 人口維持のまちづくり～町全体での子育て～ 奥 正親(岡山県奈義町長)
11:30～11:40	質疑
11:40～13:00	昼 食 [12:35～(財)日本自治創造学会総会]
13:00～14:50	パネルディスカッション 自治力を高めるには パネリスト 牛山 久仁彦(明治大学政治経済学部教授) 後 房雄(愛知大学地域政策学部教授) 金井 利之(東京大学大学院法学政治学研究科教授) 宮台 真司(東京都立大学人文社会学部教授) コーディネーター 西出 順郎(明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授)
14:50～15:00	質疑
15:00～15:05	閉会挨拶 牛山 久仁彦((財)日本自治創造学会理事・明治大学教授)